

圏央道の工事現場見学会を開催 ～参加された小学生のみなさんからお礼のお手紙が届きました～

北首都国道事務所では、地元の久喜市立青毛小学校の3年生の児童を対象とした社会科学習の時間を利用した圏央道見学会を開催しました。

この見学会では、日頃近くで見ることができない圏央道の工事現場を見学し、工事の規模の大きさを体感することにより圏央道の計画や役割を学習していただきました。

■開催日時：平成23年10月24日(月)

■場 所：埼玉県久喜市太田袋地先

■見学内容：・建設現場内(高架橋)を見学し、クイズ形式で圏央道について学んでいただく。

・建設機械や建設材料に触れていただく。



道路・圏央道の役割を学習



建設材料を学習



橋ができるまでを学習



橋の大きさと比べてみよう



建設材料に触れてみよう



コンクリートを作ってみよう

■説明者：北首都国道事務所 杉戸国道出張所

■参加者：久喜市立青毛小学校 3年生 56名 教諭 数名

■小学生感想：「コンクリートをつくる実験が楽しかった」

「けんおう道ができたらけんおう道を使っているいろいろな所に行きたい」